

顔の見える木材供給体制構築事業

【テーマ】公共建築物向け地域産材等供給マニュアル作成と杉大径材・広葉樹等の公共建築物での利活用の検討

背景と目的

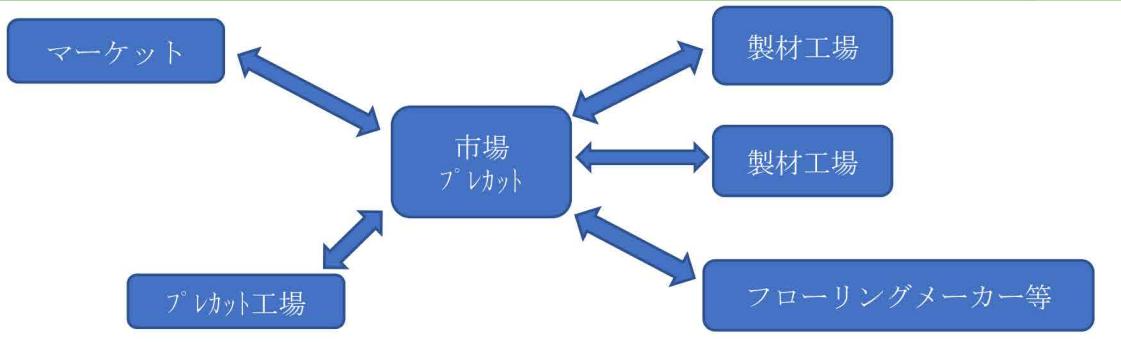
【背景】

- ・マーケット側への情報提供が不十分なので地域産材の需要拡大の妨げになっていると考えられる。
- ・プロダクト側から、杉大径材・ナラ枯れ等で伐採処理された広葉樹の活用方法として公共建築物の内外装材等に使用できるような商品化の検討を進めてほしいと言う意見があった。

【目的】

- ・自治体向け地域産材安定供給マニュアルを作成し説明会を実施し需要拡大を目指す。
- ・大径材を利用した地域産材集成材・ツーバイ材の商品化の検討し公共建築物使用を目指す
- ・広葉樹を利用した地域産材フローリング等内装材の商品化の検討し公共建築物使用を目指す

対象とする木材・木製品、川上から川下までの流通の考え方など



スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

協議会

マニュアル作成、商品化検討・提案

マニュアル作成、商品化検討・提案

マニュアル作成、商品化検討・提案

マニュアル作成、商品化検討・提案

マニュアル作成、商品化検討・提案

報告書作成

事業実施主体

株式会社 仙台木材市場

実施体制・参加団体等

○守屋木材㈱ 販売
○㈱佐藤製材所 製材
○㈲寺島木材 製材

○㈱仙台木材市場 情報収集
○ヤマモト木材(有) 販売
○宮城県森林整備滋養協同組合 原木手配

○公立大学法人・秋田県立大学木材高度加工研究所
○仙台木材市場 売方組合・買方組合
○㈱北洲 ハウスマーカー
○朝日ウッドテック(株) フロアーメーカー

事業内容（本事業における具体的な実施項目）

①自治体向けマニュアル作成
自治体向け説明会開催
設計事務所・建設会社向け説明会開催

②杉大径材・広葉樹（街路樹、ナラ枯れ材を含む）の商品化検討・提案
大径材を利用した地域産材集成材・ツーバイ材の商品化の検討
広葉樹を利用した地域産材フローリング等内装材の商品化の検討